

なるのではないかと思われた。

②即ち我々は教師並び教育関係者が直接的に地域目標設定の仕事にたずさわり、子供並びに父兄の住むこの地域の生活の課題をあらゆる角度から捉え、これを分析検討して構造づけ、更にこの生活の課題をもとにして教育の課題を明らかにし、この仮設目標とも呼び得る教育の課題から教育目標を設定するという一連の仕事を遂行していくうちに、各教師の目標意識、延いては教育観はより一層明確なものとなってくるであろうと思われた。

③地域の人々の教育に対する関心を高めるという点だけ。

直接教育目標の設定というような教育の営みに地域の人々の参加を仰ぐことによって、教育に対する理解をより一層深め、関心を高めることができると期待した。

(二) 目標設定の基本的な態度

以上のごとき動機にもとずいて昭和28年7月、目標設定委員会を構成し、本格的な仕事に着手したわけであるが、私達はこの仕事に取りかかる前に、これから取りかかる仕事の方向を一層明らかにしておかなければならないと考え、目標設定の基本的な態度を確立するために、まず、所員の外、指導主事、学校教育課長、教育長も参加して、数次にわたりこの基本的な態度について検討し合い、次にあげるような六つの立場を確認して、目標設定の基本的な態度とし、本格的な仕事に取りかかった。次に我々の考えた六つの基本的な立場の概要について述べる。

①地域の経済的・政治的・社会的な生活の課題に根ざした目標。

地域教育の目標を設定するに当り、私達は先ず、子供達を含めた地域の人々の、日々の生活の課題を明らかにし、更にこの課題を分析検討することによって、より生々しい地域教育の課題を捉え、これにもとずいて市の教育目標を設定しようとした。こうすることによって設定されてくる目標は、地域の人々の生活に直結した具体的な教育目標として、教師並びに教育関係者に、いきいきと捉えられるようになるであろうと考えた。

②広く日本の社会の課題、延いては世界史の課題に結びついた目標。

このことは、ちよつと考えるとこの地域の特殊な課題に結びついた目標でありたい、と言うことと矛盾するように思われるかも知れない。併し我々は全く矛盾しないという考えをもっている。何故ならば、地域社会の向上発展のために、我々が地域の人々と共に解決していかなければならない、社会的・政治的・経済的な生活の課題は、数限りなくあるが、しかしこれらの一つ一つの課題は、たとそそれがどんな些細な、又特殊なものと思われるような課題であっても、——その奥に流れているものを洗い出してみれば、それらのうち一つとして世界史の課題に連なっていないものはないのであり、更に具体的には、日本の社会の、このきびしい貧困性と、根強い封建性とに連なっていないものはないと思われるのである。地域の課題が、このように、その根底において、日本の課題、延いては世界史の課題と、密接に結びついているものである限り、この地域の特殊な課題と②の日本及び世界史の課題とを共に含むということが決して矛盾していないものであると考えこれを一つの基本的な立場としたのである。

③現場における実践研究の結果を最大限に取り入れた目標。

このことは特に目標設定の方法に深い関係をもっていることであり、我々としては各地でおこなわれている、目標設定の動向を検討すると共に、我々のあゆみを反省し、地域社会の課題（社会課題並びに教育課題）を明らかにするための、従来の手続き方法の限界と、これを打開するための方法とに関する見通しをおぼろげながら、従来とられていた諸種の方法の意義を

みとめつつも 従来取りあげられていた公式的な方法（実態調査を行い地域の生活の課題を把えこれにもとづいて目標を設定するという手続）だけでは、本当に現場の教育実践を力強く推進するような、教育の目標を導き出すことはできないのではないかと、確か従来の方によつても多少具体的なものにはなつた。併しそれは、あくまで稍具体的にされたという程度でしかなかつたのではないだろうか。然るに現場が地域の具体目標として期待したところのものは、固なり縣なりの目標にもとづいた日々の実践の途上において次々に起ってくる問題を、端的に解決に導くような教育内容や方法を示してくれる目標であり、それがためにはどうしても、従来の課題の上に更に一步深められた実践の課題が取り入れられなければならないのではないかと考えたわけである。

このような実践研究の結果、明らかにされた課題にもとづく教育の目標であつてこそ、今後の日々教育実践の作業仮設的な教育目標としての望ましい地域教育の目標が設定されるのではないかと考えるのである。

④教育計画分析のための視点をより一層具体的に示すような目標。

目標が具体化され、特に実践の課題が明らかにされれば、現行の教育計画や単元を分析していくための視点を、より一層明確なものとするができると思つた。そうすることによつてこの目標設定の仕事に引きつづいてやっつけなければならぬと思つている、現行教育課程の分析検討のためのよりどころとなるようにしようとした。

⑤教育活動の統一原理となるような目標。

従来の教育目標によつても、教育活動は統一性を与えられていた筈であり、確かに或る程度あたえられては おつた。しかし乍ら、従来の目標が かなり抽象的であり 教師や 教育担当者の一人一人によつて、しっかりと理解されていないため、必ずしも満足すべき状態になつてはいなかつた。そこでより一層教師に迫ってくるような具体的目標を設定し、教師の教育活動に統一性を与えたいと念願したわけである。

⑥あいまいな表現をさけ我々の生活により多くつかわれていることばで表現する。

目標として表現する際、そのことばを日常より多く使っているやさしいことばで表現し、教師並びに教育関係者に、目標の意味する内容が明確にしかも端的に把えられるような目標にしたいと思つた。

※我々はこのような立場を常に念頭におきながら、目標設定の仕事をすすめていったのであつたけれども、能力の不足と短い期間内で一応の結論を出さなければならなかつたこと等のために、多くの意に満たない点を残している。特に我々がひろい出さなければならぬと思つてきた教育実践にもとづいた実践の課題を充分取り出すことができなかつたということについてここまであゆんで なお大きな心残りに感じている。今後 こうした課題を取り出すために必要と欠くことのできない研究の体制を確立し不備を補わなければならぬと思つている。

(三) 目標設定の計画並びに経過

(1) 前述のような基本的態度にもとづいて目標設定の計画を立てた。

⊗準備 目標設定の推進母体となつて、その仕事をすすめていかなければならぬところの、所員、研究員並びに 指導主事及び事務局員（目標設定委員会事務局）相互の目標観を確立し、設定の手順等に対する理解を深めるために 三ヶ月程の 準備期間をもつた。その間、我々にとつて特に不足していた 社会科学の眼を養うために、この種の文献の研究に意を注ぐと